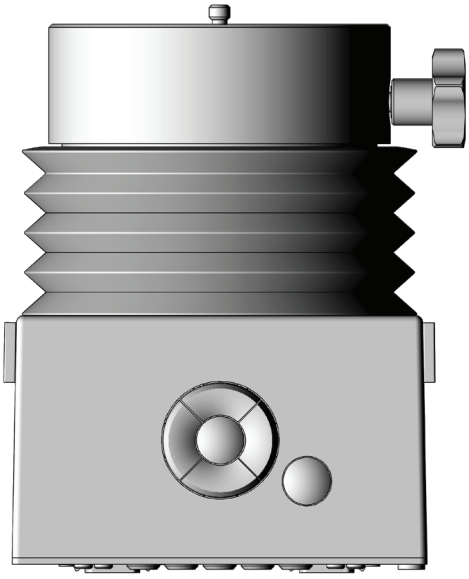
ACADALUS

アカダルスCPS-h1自動制御雲台

取扱説明書



koch Photography

V2 — Jan. 2011

安全に関する重要な情報

この取扱説明書は大切に保管してください。

警告:

ショックによる発火を避けるため、この雲台を濡らしたり極端に湿度の高い場所に置かないでください。

注意:

予告なしに、本製品の規格が変更になることがあります。

危険:

発火、電気ショックを避けるためにこの取扱説明書を良くお読みになり、製品をお使いください。

電気プラグが合わない場合、アダプターをお使い下さい。

その際、変圧器の必要はありません。

Acadalus CPS H1自動制御雲台の処分方法

アカダルスCPS H1自動制御雲台とその付属品を処分する場合、自治体の定めた電気製品の処分方法に沿ってください。家庭ゴミとして処分することは環境破壊につながります。

目次

安全に関する重要な情報 2

アカダルスCPS H1自動雲台の処分方法

登録情報 3

始めに 4

アカダルスCPS H1自動制御雲台 5

取り扱い説明書 6

- アカダルスCPS H1自動制御雲台へのバッテリーの取り付け
- アカダルスCPS H1自動制御雲台とACアダプターを接続する

アカダルスCPS H1自動制御雲台を使う前に .7

- カメラや三脚にアカダルスCPS H1自動制御雲台を取り付ける
- アカダルスCPS H1自動制御雲台にデバイスを取り付ける
- 回転位置を初期化する

カメラを水平に保つ 8

- 上下逆に使う
- パノラマ写真
- 手動で調整する

アカダルスCPS H1
自動制御雲台の電源を切る 9

リカバリー 10

トラブルシューティング 11

カスタマー登録

本製品の型番、およびシリアルナンバーは製品の裏側にあります。

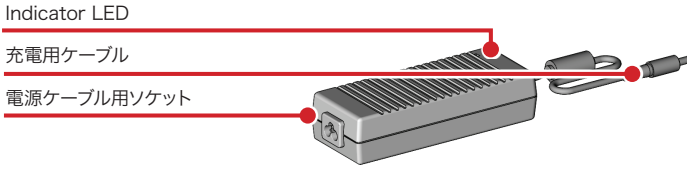
シリアルナンバーは修理、製品問い合わせの際に必要となりますので、お控え下さるよう、お願いいたします。

シリアルナンバー# _____

始めに

アカダルスCPS-H1自動制御雲台のシステムについて

AC アダプター CPS-PS-001



ケーブル

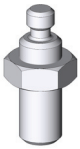
AC アダプター

3⁄8” to ¼” ブッシュアダプタ

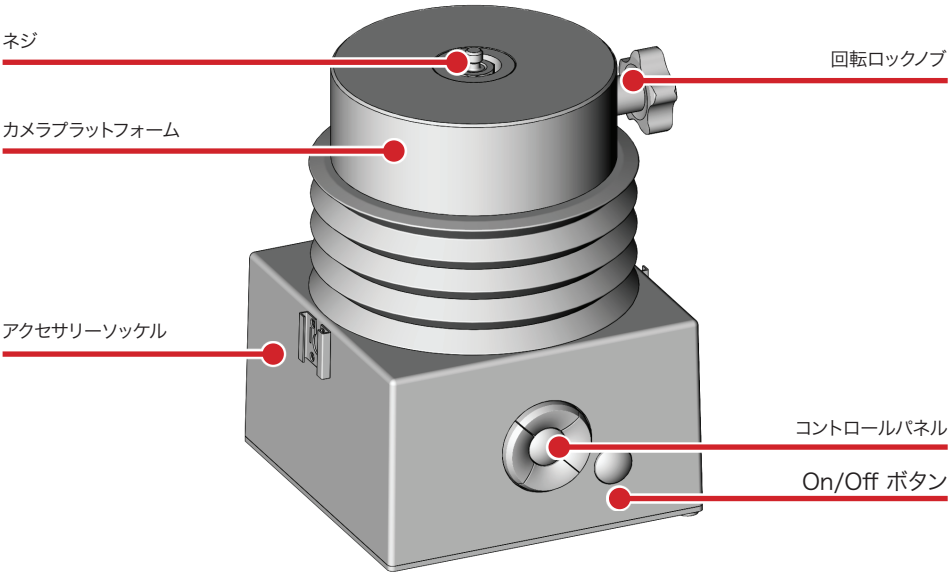
CPS-RB-038-018

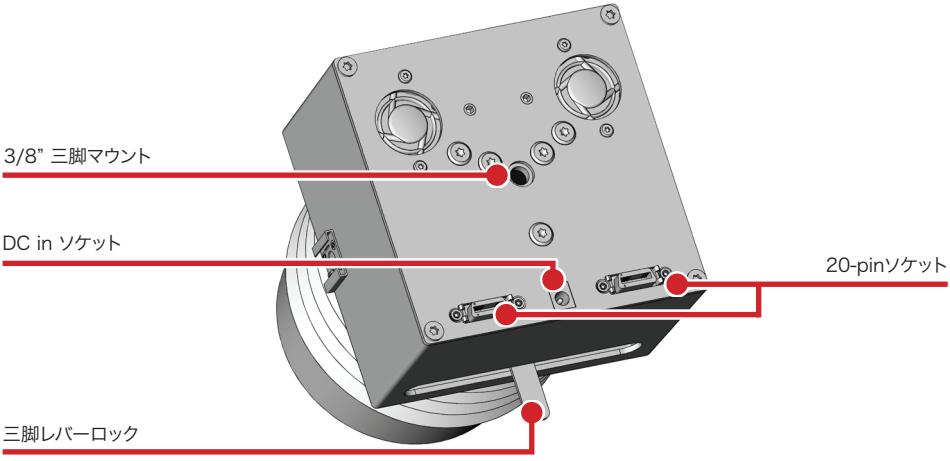
3⁄8” to ¼” カメラアダプタースクリュー

ROD-AD-3/8-1/4



アカダルスCPS H1自動制御雲台





取扱説明書

アカダルスCPS H1雲台へ付属品を取り付ける

1.アカダルスCPSH1雲台へコントロールユニットとバッテリーパックをスライドして取り付けます。両側どちらでも空いているソケットを使うことができます。

2.マルチポーズケーブルをバッテリーパック、本体両側のソケットに接続して下さい。この時、空いているソケットのどちら側にも接続する事が出来ます。

予備バッテリーは、CPS H1雲台の空いているソケットに接続することができます。その他の電池は、バッテリパックのものを含む、システムの任意の空きソケットに接続することができます。

アカダルスCPS H1自動制御雲台とACアダプターを接続する。

1. ACアダプターの電源コードをコンセントに接続してください。

2. アカダルスCPS H1雲台下部にあるDCソケットに電源プラグを接続してください。

注意:
正しい電源プラグを接続してください。

充電用プラグを接続すると本体が故障する恐れがあります。

コッホフォトグラフィー推薦の電源プラグ以外を使うと、誤作動や故障の原因となることがあります。

アカダルスCPS H1自動制御雲台を使う前に

アカダルスCPS H1自動制御雲台、充電器、そしてACアダプターは、電源100 V～ 240 V AC, 50/60Hzのあらゆる地域で使う事ができます。

変圧器をご利用にならないでください。機器故障の原因になります。

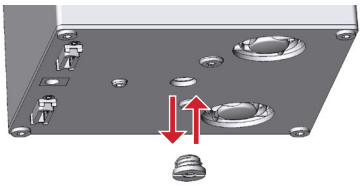
カメラや三脚にアカダルスCPS H1 自動制御雲台を取り付ける。

1. 必要に応じて、3/8” ¼”ブッシュアダプタを取り付けるか外すかして、ねじ穴を調節し、雲台を三脚に取り付けます。

2. ロックレバーを左にずらし、ロックを解除します。

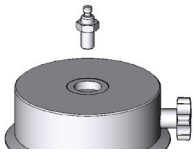
3. 三脚と雲台を固定してください。三脚のネジで軽く固定します。

4.ロックレバーを右にずらし、雲台と三脚をしっかり固定します。



アカダルスCPS H1自動制御雲台にデバイスを接続する

1. カメラの三脚ネジ穴の大きさに応じて、3/8” -1/4” センターボルトを反転させます。



センターボルトは手動、もしくは付属のレンチで外すことができます。

2. センターボルトをナットでしっかりと固定してください。この際、付属のレンチをお使いください。

3. カメラ、もしくは他の周辺機器をプラットフォームに接続します

回転位置を初期化する。

1. レンズが前方くようにカメラをセットし、回転ロックノブでプラットフォームに固定します。

2. “On” ボタンを押し、電源を入れます。

システムの電源を入れると、自動的に起動テストが始まります。テストが終了すると同時にランプが点灯し利用可能となります。

起動時、アカダルスCPS H1自動制御雲台は常に前方を向いている必要があります。

カメラを水平に保つ

コントロールパネル中央のボタンを一度だけ押します。アカダルスCPS H1自動制御雲台が起動し、コントロールパネルが点灯し、自動的にカメラを水平に固定します。

上下逆に使う

車の車内撮影等のせまい場所で雲台を使う場合、上下を逆に使う事が出来ます。

この際、アカダルスCPS H1自動制御雲台が正しい水平位置を認識するまで時間がかかります。

アカダルスCPS H1自動制御雲台が正しい位置を認識できない時、地面方向を指す矢印ボタンを押しながらスタートボタンを押すと自動的に正しい位置を認識できます。

アカダルスCPS H1自動制御雲台の電源を切るまで、この位置にデフォルトされます。

パノラマ写真

カメラプラットフォームは15°毎にクラッチがセットされています。回転ノブを調節する事により、回転角度を手動で調節する事ができます。

ヒント:
一度カメラの水平を確保すると、水平位置は自動的に保たれます。

この機能は、プラットフォームよりカメラを回転させた場合に限ります。

暗い場所での撮影等で撮影被写体環境を保護するため、オンボタンを押した10秒後、自動的に省電力モードに変わります。電源ボタンを点灯させるためにはいずれかのボタンを押してください。

バッテリー寿命を延ばすため、20分間何の指示も無い場合、自動的に電源が切れます。

手動で調整する

カメラはいつでも、プラットフォームを回転させるか、手動でカメラを 調整することができます。

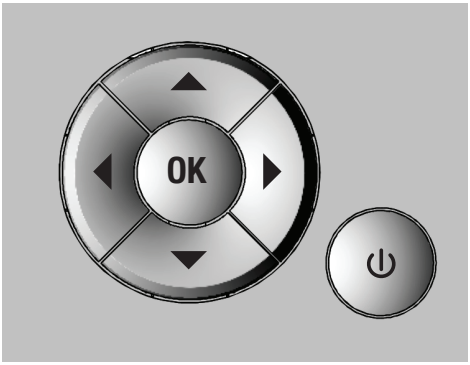
コントロールパネル上下部にある矢印をタップすることでより精密な傾斜をコントロールすることができます。

注意:
起動時、レンズが前方を向いていない場合など、特定のアングルにレンズが固定されていると、雲台は正しく機能しません。この場合、手動でカメラを水平にセットしなおす必要があります。

カメラの水平傾斜を手動で変更するためには、コントロールパネル左右にあるボタンを押して調整します。

水平位置に戻すためには真ん中のOK押してください。

回転ロックノブを手動でデフォルトした場合、いかなる場合にもプラットフォームのOKボタンを押し、水平位置を確認してください。



アカダルスCPS H1自動制御雲台の電源を切る

いずれかのボタンを押し、システムを起動させます。LEDランプが点灯したあとで、オン、オフボタンを押します。(オン、オフボタンが点灯するまでボタンを離さないでください。)リリース時に電源がオフになります。

リカバリー

注意:
雲台に取り付けたデバイスは以下のような場合、リセットする必要があります。

カメラ本体などが水平でないために雲台の水平位置が確保できない場合。

このような場合、デジタル分度器等を併用することにより、雲台の水平面を簡単にプログラミングすることができます。

水平位置をプログラミングする前に、前後左右の水平位置を手動で調節する必要があります。

1. デジタル分度器のような精巧な機器を使用し、手動で前後左右の水平位置を調整します。

2. カメラヘッドの電源を切ります。

3. OKボタンを押しながらオン、オフボタンを押し続けると、矢印キーのライトが数度点滅します。その後、反時計回りにに点灯しはじめます。点灯し始めたらボタンから手を離します。

4. 矢印キー全てが3度点滅したら、手動により設定した位置がカメラヘッドに記憶されたことを表します。

トラブルシューティング

問題:

コントロールパネルの電源が入っているにも拘らず、応答がない。

解決:

システムのマイクロプロセッサーがシンクロされていません。カメラがコントロールパネルに接続されていることを確認してください。オン、オフボタンを電源ライトが切れるまで押してシステムを落とします。再度電源を入れます。

問題:

雲台のファンだけが起動し、システムが起動しない。

解決:

システム、オーバーヒーティングの可能性があります。一度電源をシャットダウンし、システムをクールダウンしてください。その後、普通に電源をオンにし、システムを起動させます。

問題:

電源を入れた際、システムが起動せず、LEDランプが一つ、または複数点灯する。

解決:

マイクロプロセッサーがひとつ、または複数検出されなかった可能性があります。

問題が続くようであでば、デバイスを修理に出してください。ケーブルまたは本体に問題がある可能性があります。

規格仕様

重量	2200 g	4 lbs, 14 oz.
大きさ (高さ x 幅 x 奥行き)	170 x 125 x 125 mm	6.75" x 5" x 5"
耐重量	3.5 kg	7.7 lbs
最大傾斜	≥ 20°	
傾斜精度	≥ 0.25°	
自動電源オフ	電源を入れてから20分後	
コネクター	2 x アカダルス 20 ピンソケット DC- inソケット24 V, 6 A"	

修理

CPS-h1は購入日より36ヶ月間保証されます。

修理返却、またはサービスセンターへお問い合わせの際、RMAナンバーと出荷番号をお伝えください。

RMAナンバーは http://www.acadalus.com より取得できます。また、スムーズなサポート、および製品のアップデートのためにCPS-h1の登録をお願いいたします。

本製品、または関連商品に関する情報は

当社のウェブサイト

http://www.acadalus.com

にて。

Printed in Switzerland

koch
Photography

Fulachstrasse 18, 8200 Schaffhausen/Switzerland
Web: info@koch-photography.com
Tel: +41 (0) 44 586 87 34 Fax: 052 620 16 30